

【18】 ソフトボール競技

1 期 日 2019年8月17日(土)～19日(月) 3日間

種 別	8月17日(土)	8月18日(日)	8月19日(月)
成年男子 [A]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦
成年女子 [B]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦
少年男子 [C]	1・2回戦	代表決定戦	
少年女子 [D]	1・2回戦	代表決定戦	

※予備日 成年男子・成年女子 8月20日(火)
少年男子・少年女子 8月19日(月)

2 会 場

成年男子 [A] 広陵町健民運動場 〒635-0815 北葛城郡広陵町古寺 163-1 TEL0745-55-1181
 成年女子 [B] 天理健民運動場 〒632-0063 天理市西長柄町 595 TEL0743-67-1291
 少年男子 [C] 県営第2浄化センター運動場 〒635-0805 北葛城郡広陵町萱野 100-2 0745-56-6011
 少年女子 [D] 天理健民運動場 〒632-0063 天理市西長柄町 595 TEL0743-67-1291

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	15	6	96	385
成年女子	2	1	16	6	102	
少年男子	1	1	16	5	85	
少年女子	1	1	16	6	102	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、「2019年公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を適用する。
- ① 3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。(代表決定戦も含む)
 - ② サスペンデットゲームを採用する。(日没・降雨時)
 - ③ サスペンデットゲームを採用する場合は、翌日の第1試合とする。
 - ④ 故意四球(守備側チームが、投球をせずに故意に打者を一塁に歩かせるために投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。)
- (2) 競技方法はトーナメント方式、及び敗者復活戦によって、次のように行う。
- ① 成年男子・成年女子については、第1代表チームと敗者復活戦による第2代表チームの計2チームを代表とする。
 - ② 少年男子・少年女子については、第1代表チームとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第74回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 成年男女においてのチーム編成は、単一大学の学生単独チームは認めない。
- (2) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。

- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ1、公認ソフトボールコーチ2、公認ソフトボールコーチ3、公認ソフトボールコーチ4のいずれかの有資格者とする。

6 参加上の注意

- (1) 登録選手のUN（ユニフォームナンバー）は、1番から99番とする。但し、主将は10番、監督は30番とし、大きさは、背中は15cm以上で、胸は6cm以上12cm以下とする。
- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。
守備者を除きヘルメットは、両耳あてのあるものを使用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名を明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チーム名は単独、補強を問わず府県名を明示すること。

7 確認事項

- (1) 登録選手は次のとおりとし、試合中はベンチに入れる人数は下記のとおりとする。なお、ベンチは組合せの番号の若いチームを一塁側とする。
- ① 成年男子は監督1名、選手15名以内とする。
- ② 成年女子及び少年男子・少年女子は監督1名、選手16名以内とする。
- (2) プレーヤーは、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時に当該球場に集合すること。打順表の記入と提出については、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時にあらかじめ配布された打順表（5枚1組）に必要事項を記入し、必ず「フリガナ」をつけて提出のこと。この際、攻守順の決定を行う。相手チームの打順表は、審判・記録員照合確認の上、審判員より受け取ること。
- (3) 大会使用球は、主催者負担とし、下記のとおりとする。

種別	製造メーカー	ボールの種類
成年男子	内外ゴム	革3号
成年女子	ナガセケンコー	革3号
少年男子	内外ゴム	ゴム3号
少年女子	ナガセケンコー	ゴム3号

大会本部 天理市総合体育館内